

「関西の匠の技術」でタイの鉄道を安全に

「ブレーキの要部品」を通して「質の高いインフラ輸出」に貢献

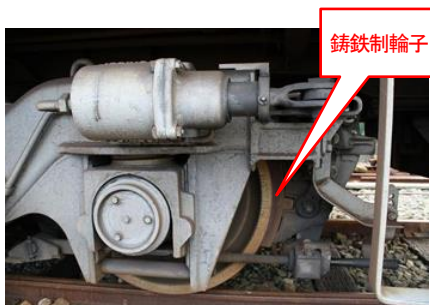
国際協力機構(JICA)は、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において上田ブレーキ株式会社(大阪府大阪市、上田博之代表取締役)が提案する「品質の安定した鉄道車両メンテナンス部品供給及び品質管理能力向上のための案件化調査」(タイ王国)を採択しました。

タイは、ASEAN 諸国の中でも鉄道車両が豊富な国の一つですが、タイ国鉄(State Railway of Thailand)において今後高速鉄道計画が策定される一方で、制輪子(鉄道の車輪踏面に押し付けられブレーキ力を発生させる部品)の国内調達や、品質管理・技術力の向上が求められています。

上田ブレーキ株式会社は、多様な地形特性及び気候特性を有する日本における制輪子製造で豊富な経験と知見を兼ね備えており、タイにおいて現地の安全・安心な鉄道輸送体制の構築の為、使用状況及び環境に適した技術・製品の供給及び品質管理能力向上に向けた支援を行うことを目指します。



鑄鉄制輪子(代表品形)



鑄鉄制輪子取付状態



タイ国鉄の鉄道車両

今般の調査により、①タイ国鉄への現状調査・ニーズ把握、②当社製品の優位性の明確化、③タイ国鉄・研究機関・現地製造企業他との間で現地生産・検査・品質管理体制の構築等を図る予定です。

なお、本調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」(注)として実施され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

(注) 案件化調査は、2012年度から実施されており、今回は全国で36件が採択。

参考:(プレスリリース)案件化調査2017年度第1回公示の採択結果について

https://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/ku57pq00001yndld-att/investigation_170308_result.pdf

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 企業連携課 担当 飯田/中井

TEL 078-261-0397 e-mail: Iida.Manabu@jica.go.jp / Nakai-Misa@jica.go.jp